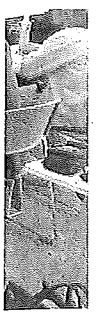
## 建災防群馬県支部



藤中労働基準部長

青柳支部長

9月を建設業労働災害防止推進月間とし、安全パトロールや安全意識高揚に努める。

青柳支部長は「労働災害をストップさせるには、地道な安全活動の原点に帰り、安全に対する注意喚起をきめ細かく続けていくことが大事であると思います。今年度は、週休2日制を踏まえた働き方改革、生産性向上の具体的成果が求められる年度です。魅力あふれる建設業を支えるのは現場の安全から。各分会が新年度、どんな小さい事故も起こさないという強い決意で望むことを期待しています」と呼びかけた。

来賓からは、藤中基之群馬労働局労働基準部長が「同支部と各分会の皆様には、私ども労働局、各地区の労働基準監督署と車の両輪として、労働災害の防止対策になお一層のご理解、ご協力をいただきたい」と話した。

18年度の事業計画では、第8次建設業労働災害防止5カ年計画の周知徹底、建設業労働災害防止規定の遵守、リスクアセスメントの確実な実施の推進、建設業労働安全衛生マネジメントシステムの導入促進などの展開を示した。

## 県建築士事務所協会

# 栗原氏が会長続投

## 18年度の通常総会開催

新たな体制へ

栗原会長

群馬県建築士事務所協会（栗原信幸会長）は25日、前橋市のホテルラシーネ新前橋で定時総会を開催した。会場には協会員60人が出席、各議案の審議にあたった。2018年度は役員の改選も行われ、栗原氏が会長を続投することになった。

会の冒頭、あいさつに立った栗原会長は「我々の協会は30年になるが、その間、皆さまのご協力によりここまで運営できたことに感謝する。今回の総会には役員改選も含まれている。慎重かつスムーズな審議をお願いしたい」と呼び掛けた。

総会では各議案を審議し、いずれも承認された。18年度の事業計画は、会の組織強化を主軸に、各種研修会や見学会の実施、建築物の安全確保棟などに関する調査研究および相談等の業務を実施する。

また住宅アドバイザーによる相談や派遣、日本建築士事務所協会連合会との連携などを盛り込んだ。

役員改選では副会長に荒牧功二氏（アラマキ設計）が就任、新たな体制で協会を運営する。

# 締結

## 日本下水道管路管理業協会群馬県部会

日本下水道管路管理業協会関東支部群馬県部会（森田岳志部会長）と安中市は28日、市役所で災害時等における応急対策の協力に関する協定式を開催した。同部会として同様の協定を締結したのは、県を含め県内5件目となる。

協定は、地震などの災害時に市が管理する公共下水道などの施設が被災した場合、迅速な応急措置や調査を行うもの。締結期間は2019年3月31日までで、その後も問題がなければ協定を継続する方針。

茂木英子市長は「今回の協定は、いざという時

## 応など

## 県木連

# 副会長に永井氏

## 第63回通常総会開く

一場会長

群馬県木材組合連合会（一場章良会長）は28日、前橋市内の木材振興センターで第63回通常総会を開催した。17年度事業報告や収支決算などを全会

を審議

正明知事の代理で県環境森林部の山崎信明副部長、林野庁関東森林管理局の漆原勝彦局長の代理で森林整備部の佐藤肇部長などが臨席した。

冒頭、一場会長は「ことしから来年にかけて、業界はタ

トを迎の総会はれるが、していた運営に協たい」と

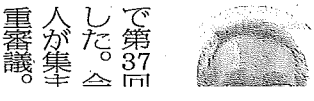
3月15臨時総会年度事宅・ま

群馬県木材組合連合会（一場章良会長）は28日、前橋市内の木材振興センターで第63回通常総会を開催した。17年度事業報告や収支決算などを全会一致で可決し、役員改選

問題解決に向けて団結

## 第37回通常総会を開く

# 金子理事長は続投

## 県砕石工業組合

群馬県砕石工業組合（金子光宏理事長）は25日、群馬県公社総合ビルで第37回